

項目	時	所	内容
救急医療市民講座	9/3(土) 13:00 ～ 16:30	サンアリーナ せんだい	「普通救命講習 300人で心肺蘇生法を」 ●内容=新しいガイドラインに基づいた、AEDの使用方法を含む心肺蘇生(そせい)法 ●対象=市民の皆さん、各企業・団体など、どなたでも参加できます。 *事前申込者に限る(300人になり次第、締切)
集団救急事故訓練	9/9(金) 14:00 ～ 14:40	Aコープ東郷店 駐車場	交通事故現場を想定し、傷病者の重症度判別(トリアージ)やドクターヘリ運用開始に先立ち、活用対策訓練などを実施します。 *どなたでも見学することができます。

【対象】どなたでも参加できます。(冒険の森と)自転車モトクロスは小学4年生以上。ただし、自転車モトクロスは3年

【所】少年自然の家
にあるいろいろな施設を利用し、自然との触れ合いを楽しみませんか。

【時】9月4日(日)10時～12時、13時～15時

【内容】冒険の森(アスレチック4施設)、自転車モトクロス、かつし車、パークゴルフ、紙飛行機作り&飛ばし競争、スライム作り、プラネタリウム、綿あめづくり

*雨天時紙飛行機・かさ袋口ケットの工作、紙飛行機飛ばし競争、スライム・木工ペンダント作り、プラネタリウム、綿あめづくり

月日	時間	上映作品
9/10(土)	10:30～13:22	青い山脈
	13:40～15:50	純愛物語
	16:00～17:49	また逢う日まで
9/11(日)	18:00～20:04	真昼の暗黒
	10:30～12:19	また逢う日まで
	12:30～14:34	真昼の暗黒
	14:50～17:42	青い山脈
18:00～20:10	純愛物語	

市民星空観望会
「名月を見よう」

中秋の名月は、旧暦の8月15日の月を指し、特に美しいとされます。今年の中秋の名月は9月12日(月)で、宇宙館ではその前夜の11日(日)に観望会を行います。

満月少し前の美しい月を宇宙館の大望遠鏡で観察しませんか。

募集
窓口業務嘱託員

【募集人員】11人

【勤務場所】本庁2階

【応募資格】市内に居住する心身ともに健康な方で、簡単なパソコン操作ができる方

【勤務内容】窓口受付の対応、申請書の受け付けおよび審査、各種(証)の発行業務

【勤務条件】市の基準による

【雇用期間】10月1日～平成24年3月31日

【提出書類】履歴書(市販可)・自筆・顔写真貼付

【試験内容】面接

【応募締切】9月16日(金)必着

【応募方法】直接または送付

【応募・問合せ先】本庁高齢・介護福祉課介護審査G(内線2656)

「救急の日」関連行事
9月9日を中心とする救急医療週間に関連行事を開催します。市民の皆さんの参加・見学をお待ちしています。

【問合せ先】
救急医療市民講座
川内市医師会
☎(23)4612

【救急医療市民講座・集団救急事故訓練】
消防局警防課
☎(22)0119

薩摩川内市映画祭

生以下も平坦な地に限り試乗可

【参加料】無料(申込不要)

【準備するもの】活動しやすい服装、飲み物、必要な場合は昼食、虫よけスプレーなど

【問合せ先】少年自然の家
☎(29)2114

日曜わくわく工作体験
「紙皿フリスビーを作ろう!」

キャンプなどで使う紙皿でフリスビーを作って遊んでみよう。

【時】9月11日(日)13時～16時

【所】せんだい宇宙館

【内容】紙皿を使って、投げて遊べる「フリスビー」を作ります

【定員】先着25人(申込不要)

【参加料】50円

*1人1セットのみ
*入館者は免除

【入館料】
小・中学生 300円
高校生以上 500円

【問合せ先】薩摩川内市民まちづくり公社(せんだい宇宙館内)
☎(31)4477

【時】9月11日(日)19時～21時

*雨天・曇天時は中止

【所】せんだい宇宙館 観測室

【内容】名月と初秋の星空を中心とした観察と解説

【入館料】
小・中学生 300円
高校生以上 500円

【問合せ先】薩摩川内市民まちづくり公社(せんだい宇宙館内)
☎(31)4477

まちな話題



下甌地域の医療に多大な貢献

航空自衛隊第9警戒隊衛生小隊長芝容平(しばようへい)2等空尉(医官)が人事異動により転出。これに際し、7月25日(月)、市役所本庁で、岩切秀雄市長から同氏へ感謝状と記念品が贈られました。同氏は、昨年8月に下甌島分屯基地に着任。下甌長浜診療所における診療など、地域住民の健康管理に貢献されました。



「常熟市栄誉市民」受章

今年5月に本市友好都市の常熟市で「常熟市栄誉市民」を受章された大崎昭三氏が、7月25日(月)、岩切秀雄市長を表敬訪問しました。同氏は、平成16年9月から今年7月までの約7年間、常熟理工学院で日本語講師として活躍。日本語教育の功績が認められ同市から贈られたものです。



「今できることを今やりたい」
東日本大震災災害派遣活動報告会

7月26日(火)、総合福祉会館で、東日本大震災被災地での活動報告会がありました。同会には、ボランティアでがれき除去作業などを行った田嶋幹久さんのほか、同じく現地で活動した消防・水道局職員、市社会福祉協議会職員らが出席。「普通に生活できることはとても幸せなこと。今できることを今やりたい」などの感想が聞かれました。



震災避難者
市民病院に就職

東日本大震災の影響で福島県から本市へ避難されている菅野僚さんの川内市医師会立市民病院への採用が決まり、8月1日(月)、同病院で辞令交付式がありました。これは本市の就職支援によるもので、試験の結果、採用が決定。菅野さんは「市への感謝の気持ちでいっぱいです。地域医療に貢献し恩返ししたい」と抱負を語りました。



隣保館保育園児が交通安全を呼び掛け

7月25日(月)、鹿児島銀行川内支店、タイヨー川内店前で、薩摩川内警察署などによる交通安全街頭キャンペーンがありました。隣保館保育園の園児ら6人も参加し、少し緊張しながらも、買い物客らに「交通事故に気を付けましょう」と元気に呼び掛けました。



一足早い夏休みの思い出
海辺の学校inこしき

7月16日(土)・17日(日)、下甌町手打で、「海辺の学校inこしき」が開催されました。当日は市内外から138人が参加。魚介類の勉強会や、貝殻などを使った創作活動、魚釣りなどを楽しみました。また、16日の夜には、地元の方を交じて新鮮な魚介類のバーベキューも行われ、交流を深めていました。